

商品受取時のお願い【必ずお読みください】

- 商品が届きましたら、まずはその場で開封し、商品のご確認をお願いいたします。商品のお届けには細心の注意を払っておりますが、稀にお届け途中で商品が破損する場合がございます。
- お手元に届いた商品がご注文いただいたものと異なる場合や、商品に不具合（傷や凹み等）がある場合は商品お受取日（配達完了日）を含め、必ず8営業日以内に弊社へご連絡ください。まずは、詳細を確認させていただき、弊社の不備による不具合となった場合には再手配とさせていただきますが、出荷が九州からとなりますので、地域によっては到着まで数日お時間をいただく場合がございます。予めご了承ください。
- 配達完了日から8営業日以降のご連絡や、弊社の過失でないと判断した場合、商品代金・送料はお客様ご負担となります。
- 不良品・破損品は商品交換のみとし、設置工事やその他事故・損害につきましては保証でき兼ねますのでご了承ください。
- 施工中及び施工後に、傷や凹み等不具合が発生した場合、弊社負担でのご対応はでき兼ねますのでご了承ください。

保管

- 保管は直接日光や雨の当たる場所を避け、パレット等平らな面に平積みしてください。
※開梱後、長時間放置すると変形や反りが発生することがあります。開梱後はすみやかに施工してください。
※立てかけて保管や放置すると変形や反りが発生することがありますので、絶対行わないでください。



加工

① 切断

- 電動丸鋸で切断が可能です。
※商品はスチールを使用していますので鋸刃は、金属用チップソー（サーメットチップソー推奨）をご使用ください。
※サンダー、グラインダーで切断はしないでください。
※穴あけ・切り欠け加工の際は金工用ジグソーや金鋸をご使用ください。
※切断中、粉塵が発生しますので、作業は防塵マスク、防護メガネを着用して行ってください。
- 化粧面を必ず養生してから切断をしてください。
- 切断後はサンドペーパー中目（＃120～＃240）またはヤスリをかけ、
切断面は **防錆処理** を行ってください。
（耐食性の高い鋼板を使用しておりますが切断面は防錆処理を行ってください。）

さび止め



施工

① 注意事項

火気使用場所の施工

- コンロ側面及び後方から 150mm 以上離れるように設置してください。
- 150mm 以上離せない場合、変色やコゲが発生する場合がありますので防熱板を設置してください。
※防熱板と壁面の間にすき間があくよう設置してください。
※変色やコゲが発生しても不燃性能には影響ありません。
※コンロ廻りの壁面構造は各自治体の条例によって規制されます、規制に従った構造にしてください。
※厨房等の業務用コンロ廻りには使用できません。4,600kcal 以下の家庭用コンロ廻り壁面に設置してください。

② 施工準備

- 製品重量が重いので、複数名での施工をおすすめします。

③ 下地の確認

- 下地は十分に乾燥させた状態で施工を行ってください。
- 下地は入念な下地処理を行い、不陸が無いよう平滑にしてください。
- クロス仕上げ、塗装仕上げ、化粧シート、コンクリート、ALC への直貼りはできません。
※ 正常な接着力が得られません。

推奨下地

- ・せっこうボード
- ・ラワン合板 (9mm以上)
- ・ケイカル板 (6mm以上)

④ 墨出し・割付け

- 化粧板の目地と下地ボードの目地が合わないようには割り付けてください。
 - 2枚以上の化粧板を連続貼り付けする場合、化粧板は温度・湿度により膨張・収縮がありますので、突き付けは行わず、ジョイナーやシーリング取まりで仕上げてください。
- ※ジョイナーの差し込み部にはあらかじめシリコン系目地剤を充填してから化粧板に装着し、下地に水がまわらないようにしてください。

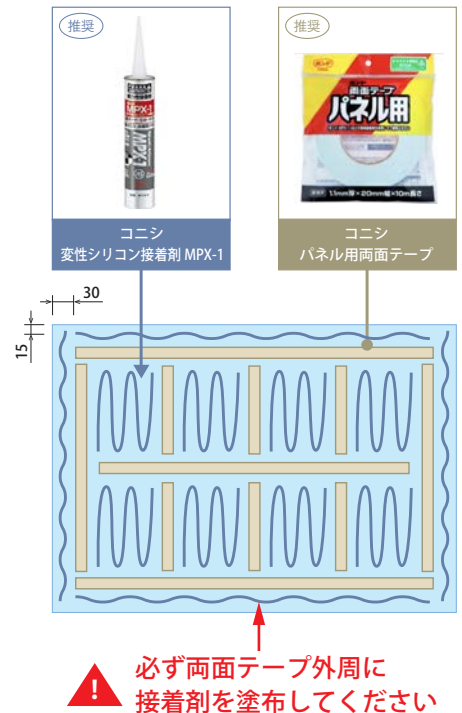
⑤ 両面テープの貼り付け・接着剤の塗布〈TM工法〉

- 化粧板裏面の上下左右端部30mmの位置と中央に両面テープをピッチ約300mmで図のように貼り、強く押さえて密着させてください。
- ※両面テープ使用量は約5.5m/m²を目安としてください。
- ※コニシ パネル用両面テープ 1.1mm厚×20mm幅推奨
- 接着剤のノズルを直径7mmとなるようにカットしてください。

- 接着剤を必ず外周に塗布して、中央部は図のようにビード塗布してください。
- ※外周に接着剤が塗布されていない場合や、塗布量が足りない場合、剥がれの原因となります。

※接着剤の使用量は0.5本/m²

目安 ・910×1,820mm に 3/4本 (約250ml) 使用
 ・910×2,450mm に 1本 (約333ml) 使用



⑥ 化粧板の貼り付け

- 接着剤を塗布後10分以内に化粧板を所定の位置に貼りあわせてください。
- テープの位置を手で押さえて化粧板中央に浮きが発生しないように十分に密着させてください。
- ※化粧板の特性上、ソリが発生している場合がありますので、必ず浮きがないよう確認してください。
- ずらし等のはり調整が出来ませんので、注意して施工してください。

⑦ 養生

- 接着剤が硬化するまで、1日養生をお願いいたします。
- 表面に傷防止の為、保護フィルムを貼っています。はがしてお使いください。

お手入れ

- 表面の柔らかいスポンジ・布で乾拭き又は希釈した中性洗剤を使用し、良く吹き上げて乾燥させてください。
- ※傷の原因になりますので、たわし類、漂白剤、アルカリ洗剤、酸性洗剤は使用しないでください。